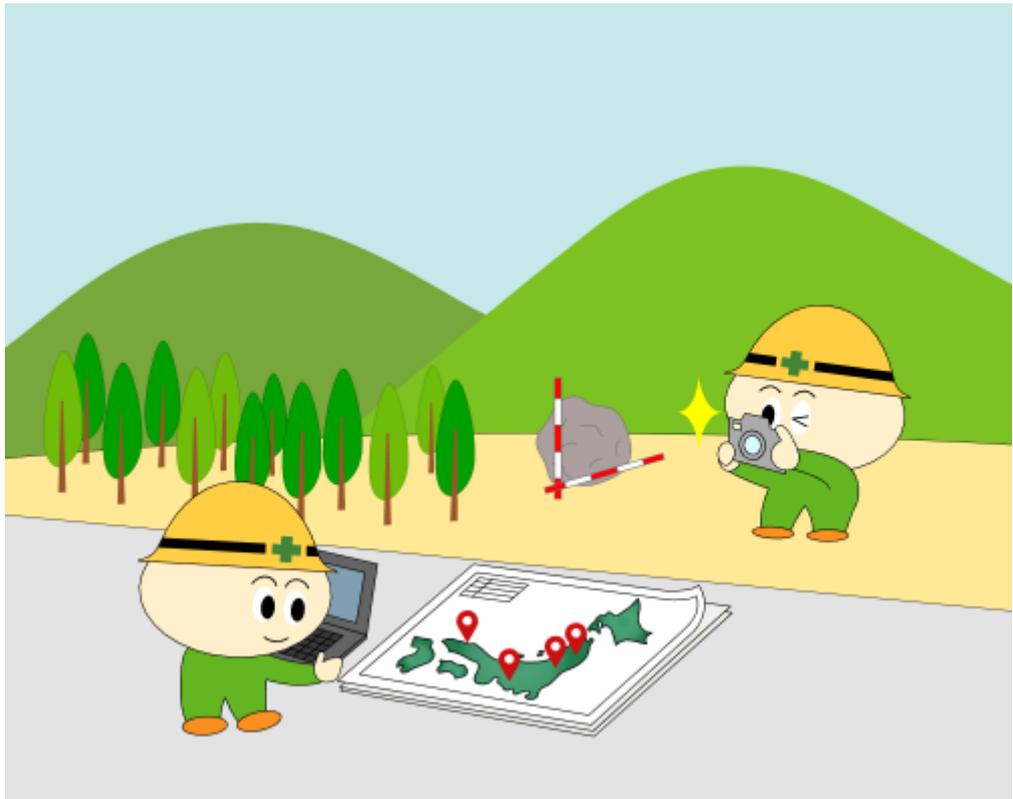

写真位置図作成支援ソフト

フォーママップ

[外業用フォーママップ]

取り扱い説明



はじめに

本書は「外業用フォーマップ」についての操作をまとめた取り扱い説明書です。ご使用に際してお読み下さい。

2025年 6月
五大開発株式会社

目次

1	外業用フォーマップの概要.....	1
2	動作環境.....	2
3	現場作成画面	3
3-1	画面と機能	3
3-2	現場作成.....	4
4	工区一覧画面	5
4-1	画面と機能	5
4-2	工区詳細/変更.....	6
4-3	工区の新規作成.....	6
4-4	データ読み込み.....	7
5	写真一覧画面	8
5-1	画面と機能	8
5-2	写真情報.....	9
5-2-1	写真情報画面.....	9
5-2-2	コメント	12
5-2-3	補助キーボード	13
5-3	写真および動画を追加	14
5-4	ログを追加	16
5-5	本体に保存された写真を追加	17
5-6	写真の一時保管機能.....	17
5-6-1	写真を一時保管 (others フォルダ) に移動する (写真一覧から除外する)	18
5-6-2	写真を一時保管 (others フォルダ) から移動する (写真一覧に戻す)	18
5-7	地理院地図画面.....	19
5-8	平面図画面	20
5-8-1	写真位置一覧.....	21
5-8-2	マップピンと削除.....	21
6	写真への描画機能について.....	22
6-1	キャンバス画面.....	22
6-2	写真へ描画をする	23
6-2-1	基本的なお絵描きの流れ.....	23
6-2-2	各種矢印や図形について.....	24
7	クラウドストレージについて.....	28
8	PC版フォーマップと外業用フォーマップへの連動について.....	31
9	よくある質問	32
9-1	フォーマップで「アプリ連携」ができない	32
9-2	撮影した写真が地図上に表示されない.....	32
9-3	画面上の文字列が意図しない位置で改行されている.....	32
9-4	撮影した写真や動画の方向が正常に表示されない。	32

9-5 OneDrive に接続後、ブラウザが待機アイコンのまま動かない (Android の場合)	32
9-6 地理院地図上の写真が移動できない	32
9-7 ログが取得できない (AndroidOS の場合)	33

(空白ページ)

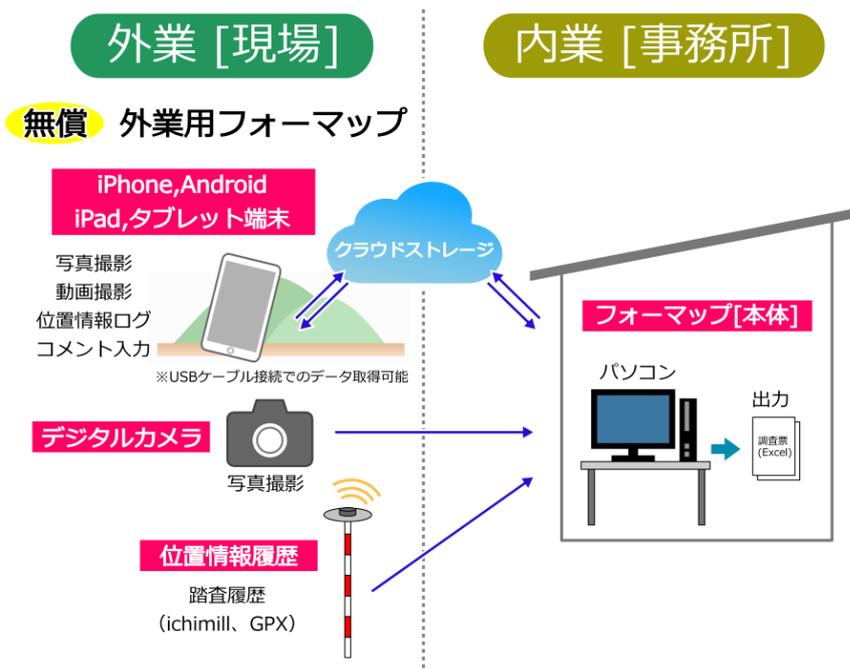
1 外業用フォーマップの概要

「外業用フォーマップ」(以下アプリ)は、業務に不可欠な「写真台帳」をスムーズに作成できる専用アプリです。

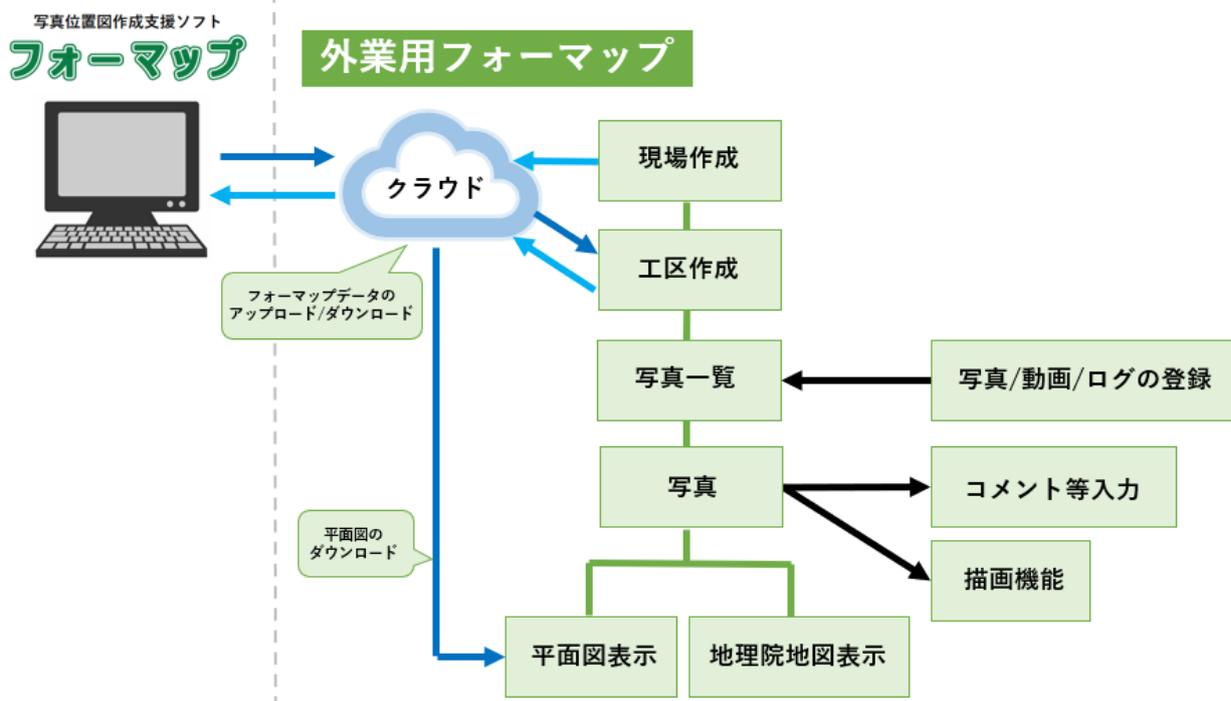
弊社製品「フォーマップ」と連携することで、写真の管理・整理・報告作業が一元化され、作業効率が大幅に向上します。

現場で撮影した写真にはGPS位置情報が自動で付与され、撮影場所を地図上にリアルタイムで可視化できます。

さらに、コメントやメモの入力も現場で完結できるため、帰社後の整理作業は最小限となり、作業時間を削減し、業務全体の効率を飛躍的に向上させる次世代型の業務支援アプリです。



[機能フロー]



2 動作環境

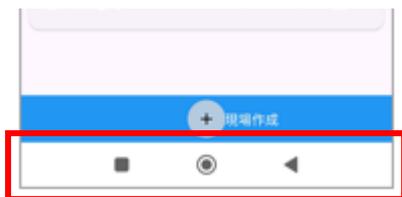
アプリでは以下の動作環境での使用を推奨しています。

対応端末	スマートフォン： iPhone/Android タブレット： iPad/Android タブレット
対応 OS バージョン	iOS バージョン 18 Android バージョン 14 ※すべての機器、すべてのマイナーバージョンでの動作を保証するものではありません。 ※現在（2025 年 6 月）の動作確認端末であり、今後予告なしに変更する場合があります。
ディスプレイ (画面サイズ)	スマートフォン： iOS: iPhone 13 (6.06 インチ) Android: Xiaomi 12 (6.28 インチ) タブレット： iOS: iPad 第 10 世代 (10.9 インチ) Android: dtab d-51C (10.1 インチ)
表示向き	縦方向固定（※平面図機能は横方向固定）
その他	位置情報（GPS）をオンにする必要があります。 インターネット接続環境が必要です。

※機種によっては表示が崩れる場合もありますので、ご了承ください。

※古いデバイスや低スペックのデバイスでは、正常に表示されない場合があることにご注意ください。

※AndroidOS の場合は、下部に表示されるアイコンで画面移動を行ったり、切り替え操作を行うと正常に動作しない場合もございますので、ご注意ください。



3 現場作成画面

現場を選択、追加などができる画面です。

3-1 画面と機能

- ① インフォメーション
このアプリのバージョン等が確認できます。



- ② 並び順変更
現場を並び替えることができます。
もしくは、現場を長押しし、スライドすることで個別に並び替えを行うことができます。

- ③ 現場
登録済みの現場です。

- ④ 編集
現場名の編集を行うことができます。

- ⑤ 削除
現場を削除します。

- ⑥ アップロード
連携済みのクラウドストレージへデータをアップロードします。
アップロードしたデータは、弊社製品「フォーマップ」に取り込むことが可能です。

- ⑦ 現場一覧
登録済みの現場が一覧表示されます。

- ⑧ 現場作成
現場を新規追加することができます。



3-2 現場作成

「現場作成」から現場を作成できます。



4 工区一覧画面

工区を選択、追加などができる画面です。

新規で現場作成を行った場合は、現場名と同じ名称に“工区“を追加した位置図名が自動的に作成されます。

例) 現場名：サンプル

工区一覧に位置図名称「サンプル工区」が自動作成されます。(下図参照)

4-1 画面と機能

① 戻る

現場作成画面に戻ります。

② 検索

登録済みの工区を検索できます。

③ 工区

タップすると写真一覧へ移動します。
工区を長押しし、スライドすることで工区の並び替えを行うことができます。

④ 地理院地図

工区に登録された写真を地理院地図上で確認できます。

⑤ 平面図

平面図画面を表示します。

⑥ 工区詳細/変更

位置図設定画面が表示され、工区の詳細の確認と編集ができます。

⑦ コピー

登録済みの工区をコピーできます。

⑧ 削除

登録済み工区を削除できます。

⑨ アップロード

連携済みのクラウドストレージへデータをアップロードします。

アップロードしたデータは、弊社製品「フォーマップ」に取り込むことが可能です。

⑩ 工区一覧

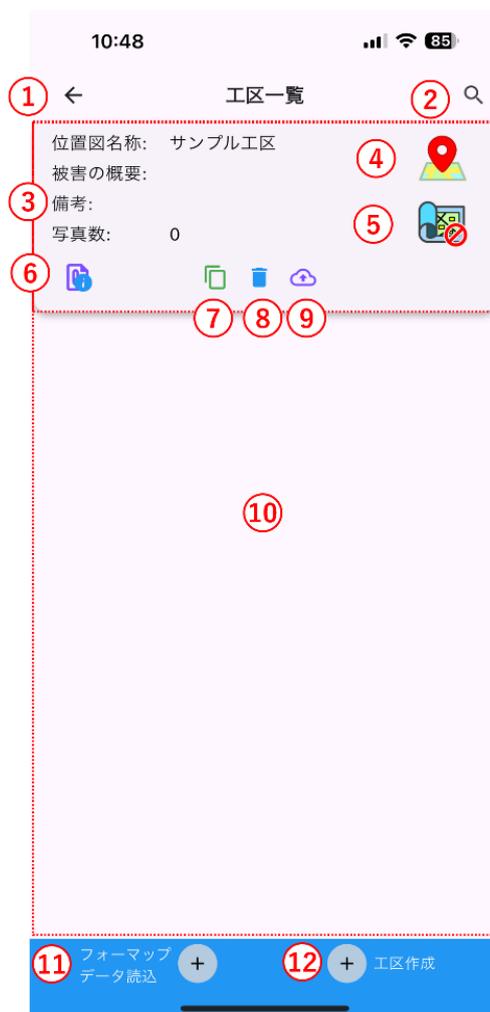
登録済みの工区を一覧で表示します。

⑪ フォーマップデータ読込

弊社製品「フォーマップ」から出力されたデータを読み込むことができます。クラウドストレージからダウンロードするか、内部ストレージから読み込みが可能です。

⑫ 工区作成 (工区の追加)

工区を新規で作成できます。



4-2 工区詳細/変更

登録済みの工区の位置図設定画面を表示し、編集を行うことができます。
「クリア」で入力内容を一括で削除することができます。



4-3 工区の新規作成

「工区作成」から工区を新規で追加できます。

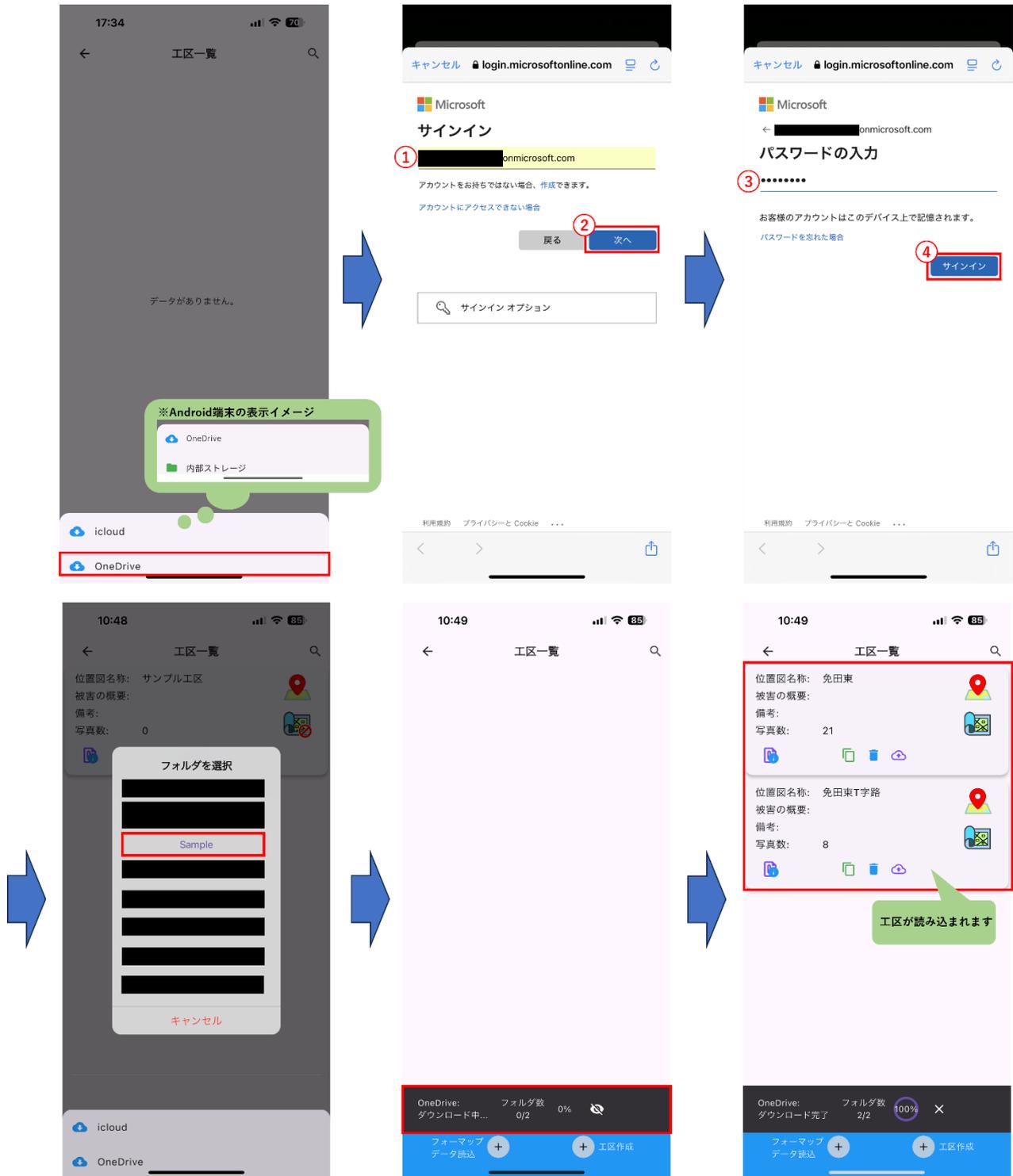


4-4 データ読み込み

「OneDrive」「内部ストレージ」のいずれからデータを取り込むことができます。こちらの機能は、弊社製品「フォーマップ」から位置図出力を行ったデータを取り込むことができます。

「OneDrive」にアップロードされたデータを読み込む場合は下記の手順で取り込んでください。AndroidOS の場合は、サインイン④を行った後、ブラウザを手動で閉じる必要があります。×印よりブラウザ待機画面を閉じてください。

※画面のサンプルは「OneDrive」で取り込む際の画面サンプルです。



5 写真一覧画面

工区に登録された写真/動画/ログなどを一覧で表示します。

5-1 画面と機能

- ① 戻る
工区一覧画面に戻ります。
- ② 写真追加
すでに撮影済みの写真を追加できます。
- ③ 写真一覧/写真情報の設定
写真撮影後に写真情報を表示するか切り替えができます。
- ④ 並び替え
表示順を並び変えることができます。
- ⑤ 写真/動画/ログ切り替え
表示するデータの種類を切り替えることができます。
- ⑥ 登録された写真
ダブルタップすると写真情報画面が開きます。
- ⑦ 動画撮影
カメラ（動画）が起動します。
- ⑧ 写真撮影
カメラ（写真）が起動します。
- ⑨ 登録一覧
それぞれ（写真/動画/ログ）のデータを一覧で表示します。
- ⑩ 地理院地図
登録された情報を地理院地図上で確認できます。
- ⑪ 平面図
写真が撮影された位置を平面図上で確認できます。
- ⑫ 表示切り替え
画像の詳細表示あり/なしを切り替えることができます。
- ⑬ 写真の一時保管
写真を削除せず、一時保管し写真一覧に表示しないようにできます。

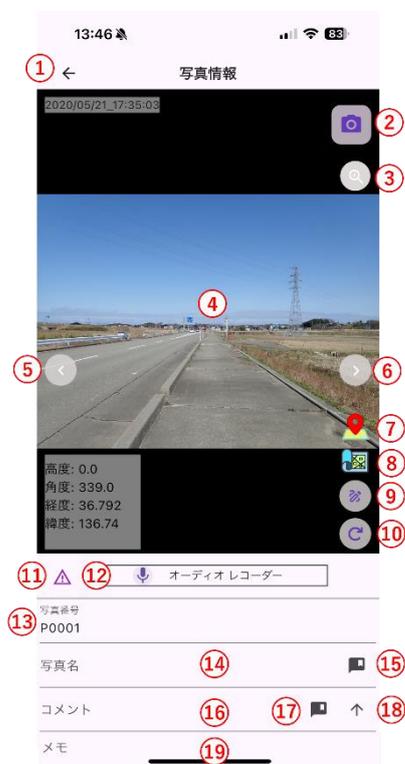
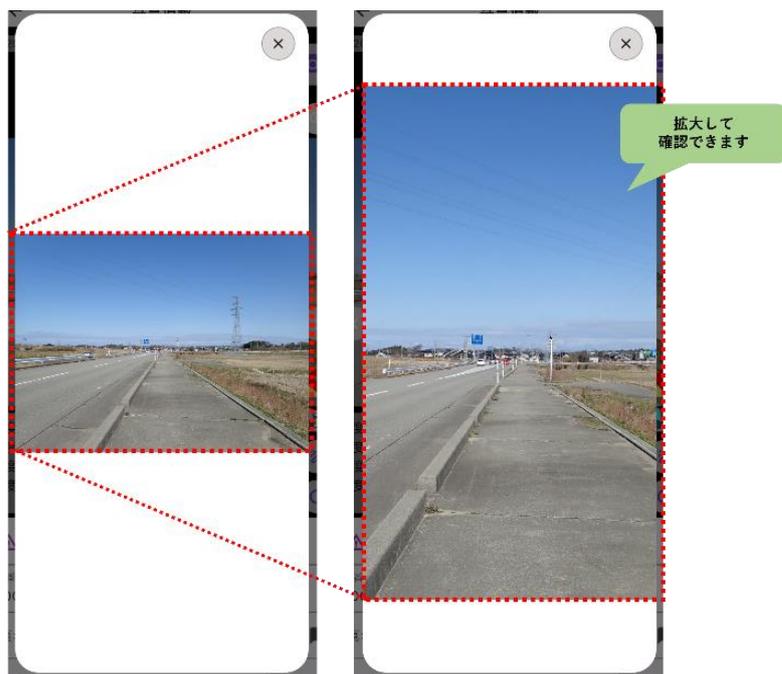


5-2 写真情報

写真一覧の写真をダブルタップするか、写真を撮影した際に写真情報を入力できます。

5-2-1 写真情報画面

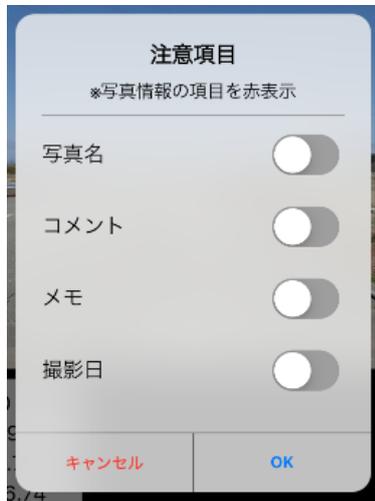
- ① 戻る
写真一覧に戻ります。
- ② 写真追加
写真を撮影して追加できます。
- ③ 写真を拡大
写真を拡大して確認ができます。



- ④ 写真
写真情報を確認または登録する写真を表示します。
- ⑤ 前の写真を表示
現在表示している写真の前の写真を表示します。
- ⑥ 後の写真を表示
現在表示している写真の後の写真を表示します。
- ⑦ 地理院地図
地理院地図画面を表示します。
- ⑧ 平面図
平面図画面を表示します。
- ⑨ 描画
キャンバス画面を開くことができます。撮影した写真上に文字や矢印等を描画することが可能です。

⑩ 回転
写真を回転できます。

⑪ 注意項目
写真名/コメント/メモ/撮影日の項目をそれぞれ赤色で表示することができます。

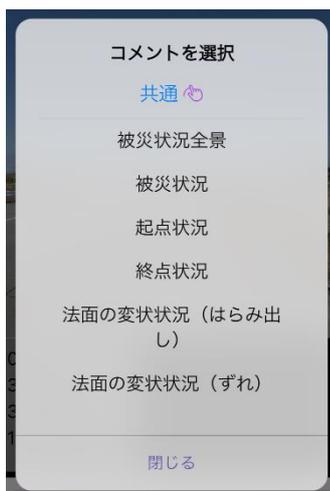


⑫ オーディオレコーダー
音声を録音して登録することができます。

⑬ 写真番号
写真番号を表示しています。*変更することはできません。

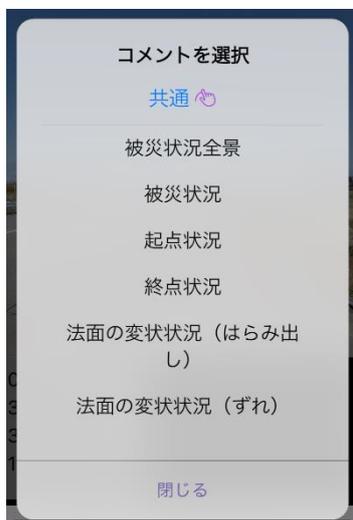
⑭ 写真名
写真名を任意で入力することができます。
*改行はできません。

⑮ 写真名のコメント選択
コメント一覧の中から選んで写真名として登録することができます。



- ⑩ コメント
コメントを任意で入力することができます。弊社製品「フォーマップ」では、写真台帳作成時のコメント欄に反映されます。
※改行可能です。

- ⑪ コメントのコメント選択
コメント一覧の中から選んでコメントとして登録することができます。複数個選択が可能です。



- ⑫ コメント行の格納
コメント欄は改行が利用できます。コメント行が長い場合は一行目のみ表示することができます。

- ⑬ メモ
任意でメモを登録することができます。

5-2-2 コメント

よく使うコメントが、あらかじめテンプレートとして登録されています。これらのコメントはカテゴリーごとに整理されていて、自分で新しく追加することもできます。

写真一覧画面の右上にある「設定アイコン（歯車マーク）」をタップすると、「写真一覧／写真情報」の設定画面が開きます。

その中の「コメント設定」では、今選んでいるコメントのカテゴリーが表示されます。

コメントの横にある「コメントアイコン」をタップし、さらに「鉛筆アイコン（編集）」をタップすると、コメントの編集画面が開きます。そこで、コメントの追加や削除ができます。

分類
共通
道路
河川
砂防
急傾斜
ダム・ため池
地すべり
最近使った・コメント
最近使った・写真名



5-2-3 補助キーボード

この補助キーボードは、数字や記号を簡単に入力できる便利な機能です。

写真の名前、コメント、メモなどを入力するときに使えます。

よく使う記号（例：H、L、W、%）や、数値・単位（例：m、cm、mm）などをスムーズに入力できます。

また、自分がよく使う文字や文章を登録してカスタマイズすることも可能です。

登録や設定は、「歯車マーク（設定アイコン）」から行えます。



5-3 写真および動画を追加

「写真撮影」「動画撮影」からそれぞれ写真や動画を撮影し追加することができます。

写真および動画撮影を横向きで撮影する場合は、「画面の自動回転」を ON にする必要があります。カメラ機能を立ち上げると注意メッセージが表示されます。次回からこのメッセージを表示しない場合は を付けて画面を閉じてください。次回からは表示されません。再度、メッセージを表示させたい場合は、写真一覧の「設定（歯車アイコン）」をタップし、写真撮影や動画撮影の際注意メッセージを表示を ON に切り替えてください。

[カメラ起動時]



[写真一覧/写真情報の設定]



カメラアイコンをタップするとカメラが起動され、シャッターボタンを押すと写真が撮影されて追加されます。また、撮影画面の画像上部にあるアイコンで、次の操作を選ぶことができます。

-  ON : 撮影後にプレビューを表示して、写真を確認した後、保存または再度撮影し直すことが可能
-  OFF : プレビューを表示せずに、そのまま画像を追加

写真撮影後に写真情報が表示され、撮影するたびに写真名、コメント、メモなどを入力できるようになっています。もし、写真撮影後に写真情報画面を表示させず連続で撮影を行いたい場合は、写真一覧の「歯車アイコン」をタップし、写真撮影後に写真情報を表示を OFF にすることで、写真情報を表示させず、連続撮影ができるようになります。

動画を撮影すると、端末の位置情報も同時に保存されます。撮影した動画は、弊社製品「フォーマップ」に取り込むことで、動画から静止画（写真）を切り出して保存することが可能です。切り出した写真には位置情報が付加されるため、地図上への配置が可能となり、情報管理に非常に便利です。

【写真撮影】



【動画撮影】



5-4 ログを追加

ログは、端末の位置情報をデータとして保存できる機能です。

弊社製品「フォーマップ」にログデータを読み込むことで、地図や図面上に移動軌跡を重ねて表示できます。写真の位置合わせ等にご利用ください。

ログの取得を開始する方法は、画面上部のログをタップし、ログ開始アイコンをタップします。次に名称を入力し、その後 OK ボタンを押すと、ログの取得が開始されます。

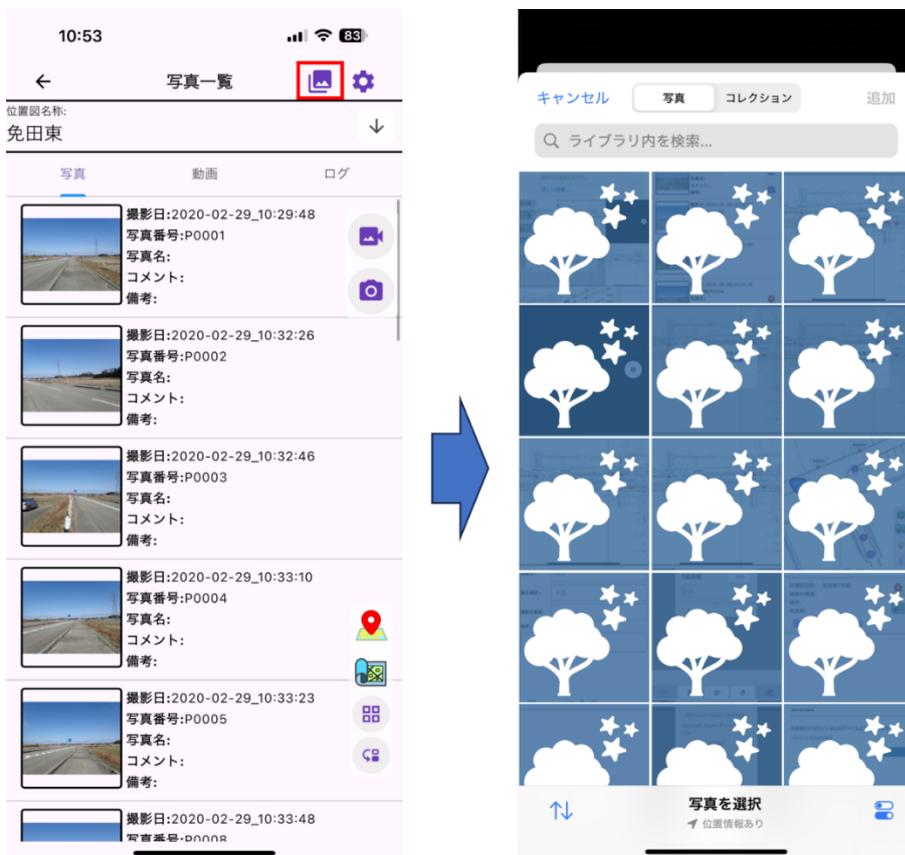
ログ取得中は、ログ取得中の時間が表示されます。写真撮影、動画撮影は可能ですが、現在選択している工区から別の工区に移動することはできません。

ログ取得を開始した後、15 秒たっても位置情報が取得できない場合は、エラーメッセージが表示されるため、15 秒間は取得できているかどうかを確認をお願いいたします。



5-5 本体に保存された写真を追加

写真一覧の「写真追加」から、端末本体に保存されている写真を追加できます。その際は、位置情報が付与されている写真を取り込んでください。位置情報が付与されていない写真は地理院地図上には表示できません。

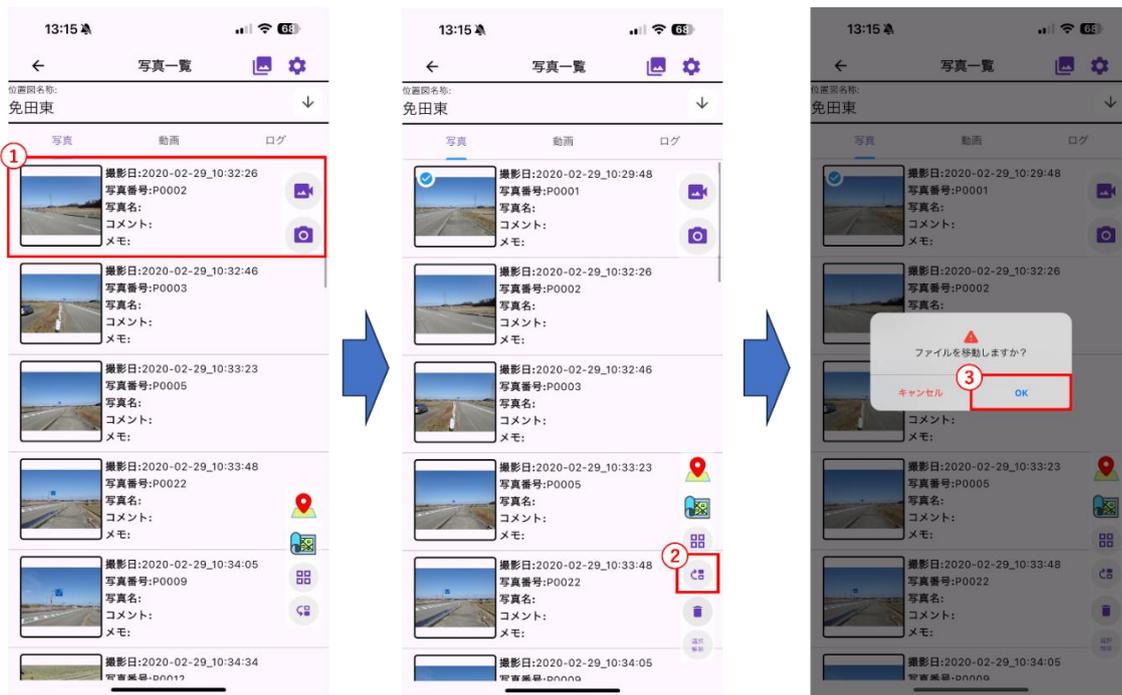


5-6 写真の一時保管機能

今は利用しない写真データを完全に削除せず、一時的に一覧から除外できる機能です。

5-6-1 写真を一時保管 (others フォルダ) に移動する (写真一覧から除外する)

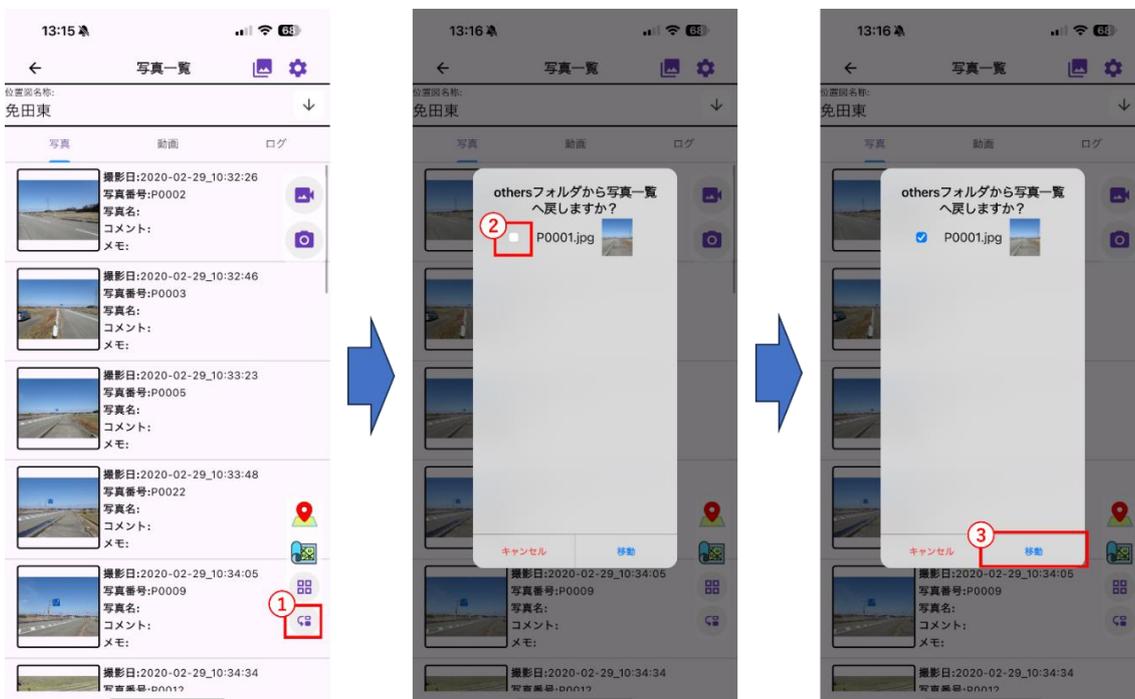
写真を選び (①)、一時保管 (②) から写真を移動できます。「OK」を押すと写真一覧に戻ります。



5-6-2 写真を一時保管 (others フォルダ) から移動する (写真一覧に戻す)

一時保管 (①) から戻したい写真を選択 (②) し、「移動」を押すと写真一覧に表示されます。

※保管から戻した写真の「写真番号」は更新されますので注意してください。



5-7 地理院地図画面

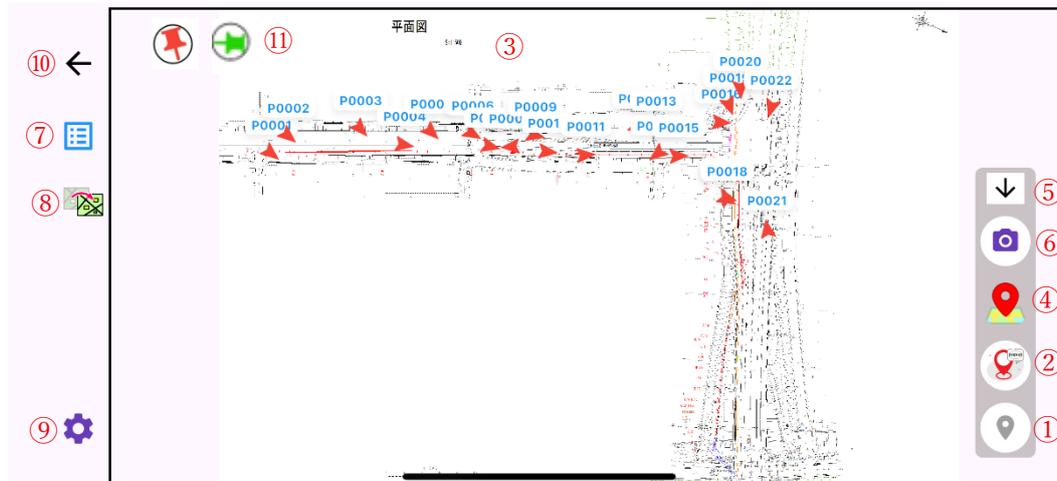
- ① 戻る
写真一覧画面へ戻ります。
- ② 写真位置
工区に登録されている写真の位置を表示/非表示できます。
- ③ 設定
検索/表示/写真情報/マップピン配置/現地位置表示の設定をすることができます。
- ④ スケールバー
現在表示している地図上での長さの目安を表示します。
- ⑤ 方位磁針
現在の方角を示します。
- ⑥ 地理院地図表示
地図上に写真の位置を表示します。
- ⑦ 写真
カメラが起動し、写真を撮影できます。
- ⑧ 方角
地図の方角を北に固定する/しないを切り替えることができます。
- ⑨ 平面図
平面図に切り替えることができます。
- ⑩ マップピン移動
マップピンを移動できます。
- ⑪ マップピン
マップピンを作成できます。
- ⑫ 地図切り替え
地図タイルを選択できます。(標準/写真)
- ⑬ 現在位置
表示位置が現在地に移動します。
- ⑭ 写真位置に表示切替
配置された写真の場所に表示を切り替えることができます。
- ⑮ 検索
写真番号と写真名を対象に検索できます。



5-8 平面図画面

平面図上に登録された写真の位置、方向を確認できる画面です。

※この画面はお使いの端末の設定にかかわらず、横向に表示されます。



- ① 戻る
写真一覧画面に戻ります。
- ② 撮影写真一覧
撮影写真一覧画面を表示します。
- ③ 平面図読み込み
各種クラウドストレージもしくは内部ストレージ (Android) から平面図を読み込み、差し替えることができます。
- ④ 設定
平面図設定画面を表示します。
- ⑤ 平面図
平面図を表示します。
- ⑥ 機能アイコンの収納
各種機能アイコンを収納できます。
- ⑦ カメラ
カメラが起動し、写真を撮影できます。
- ⑧ 地理院地図
地理院地図画面を表示します。
- ⑨ マップピン移動
既存のマップピンを移動できます。
- ⑩ マップピン
マップピンを作成できます。
- ⑪ 背景ロック
平面図を拡大表示している場合に表示されます。拡大時に背景を移動させないようにする場合は、緑ピンアイコンをタップすると、赤ピンアイコンに変わり背景がロックされます。

5-8-1 写真位置一覧

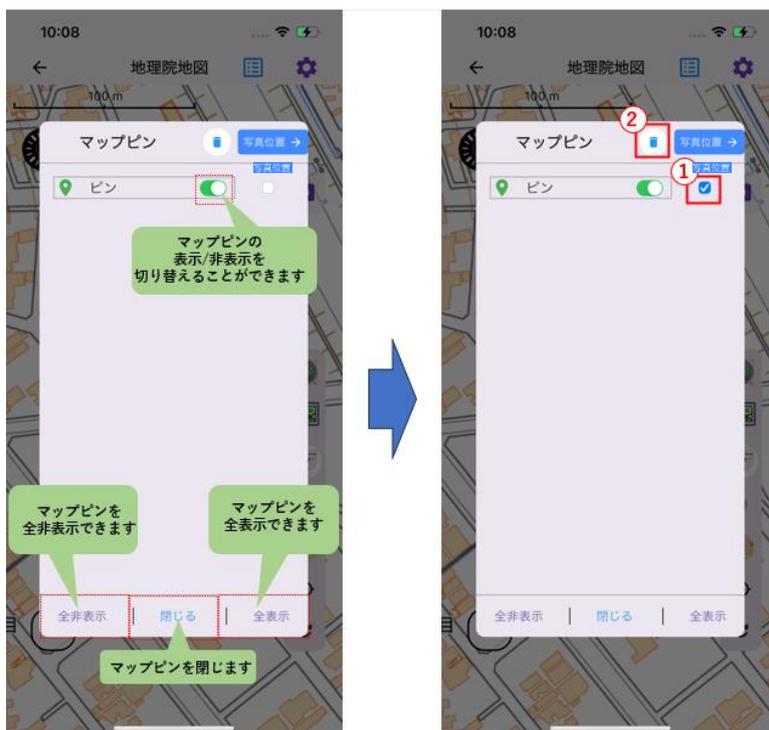
「写真位置一覧」から撮影された写真位置の表示/非表示を選択することができます。



5-8-2 マップピンと削除

マップピンは地理院地図または平面図の写真位置画面から見るすることができます。また、任意のマップピンはまとめて表示/非表示の設定を行うことができます。

マップピン画面で作成済みのマップピンを削除することもできます。

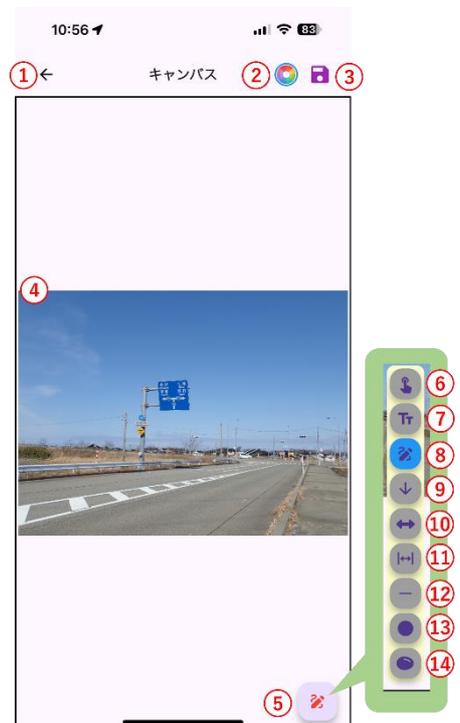


6 写真への描画機能について

描画機能は写真に記号や文字、指で直接書くことができる便利な機能です。
写真情報画面から写真に描画することができます。

6-1 キャンバス画面

- ① 戻る
写真情報画面に戻ります。
- ② 色パレット
挿入する文字や記号の色を選ぶことができます。
- ③ 保存
描画した内容を保存します。
- ④ キャンバス（画像）
絵を描く画像を表示します。
- ⑤ 選択中アイコン表示
現在選択されている機能のアイコンが表示されます。アイコンをタップすると、各種機能アイコンが展開されます。
- ⑥ 移動
描画したオブジェクトを移動することができます。
- ⑦ テキストボックス
テキストボックスを挿入できます。
- ⑧ フリーハンド
フリーハンドで描くことができます。
- ⑨ 片矢印
片矢印を挿入できます。
- ⑩ 両向き矢印
両向き矢印を挿入できます。
- ⑪ 側線付き矢印挿
側線付き矢印を挿入できます。
- ⑫ 直線
直線を挿入できます。
- ⑬ 真円（図形）
真円を挿入できます。
- ⑭ 楕円（図形）
楕円を挿入できます。
- ⑮ クリア
描画した内容を一括でクリア（削除）します。



6-2 写真へ描画をする

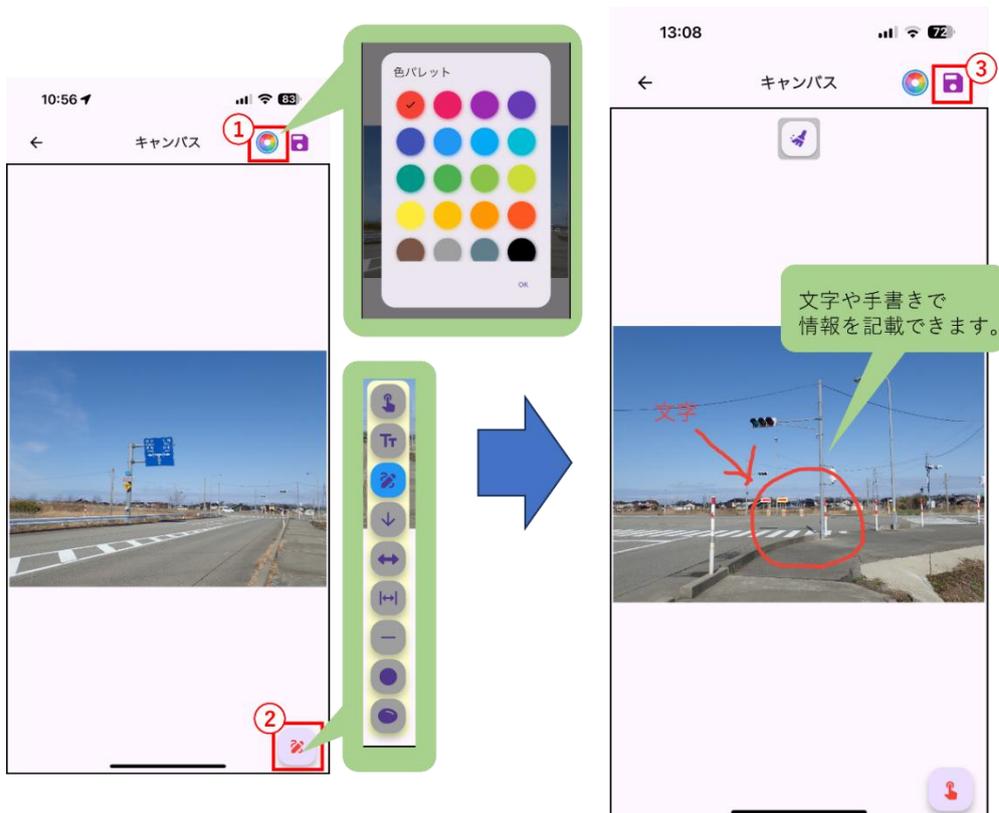
ここでは基本的な描画の流れと各種矢印や図形の変形方法について解説します。

6-2-1 基本のお絵描きの流れ

描画（キャンバス画面）は写真情報画面または地理院地図画面で写真を選択した状態で表示されるアイコンから開くことができます。

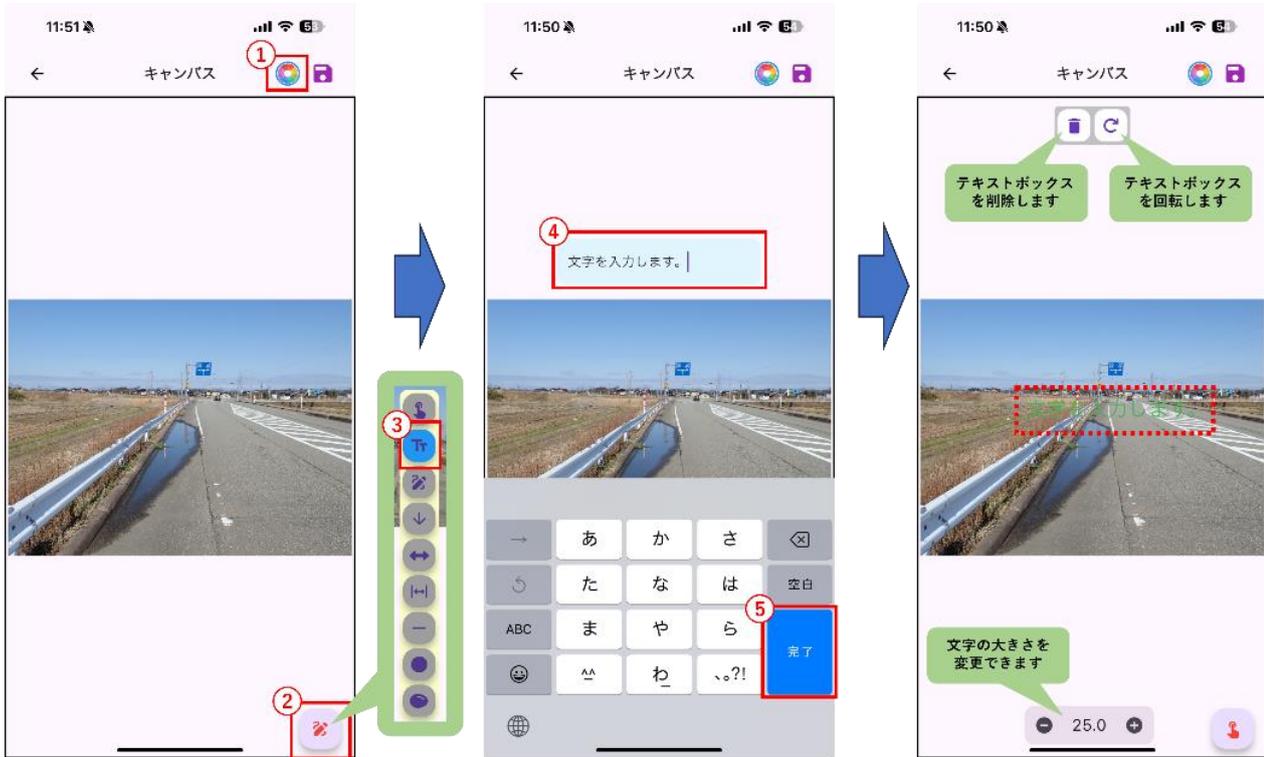


基本的な描画の手順は挿入したいツールの色（①）を選択し、ツール（②）を選び、描画が完了しましたら保存（③）で保存してください。

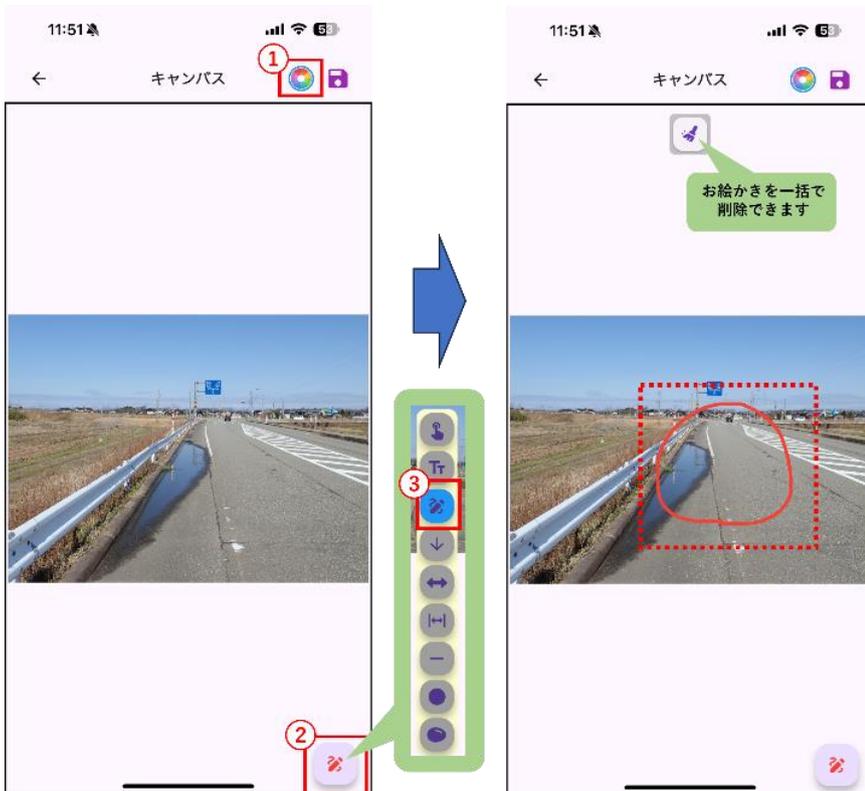


6-2-2 各種矢印や図形について 各種ツールについて簡単に解説します。

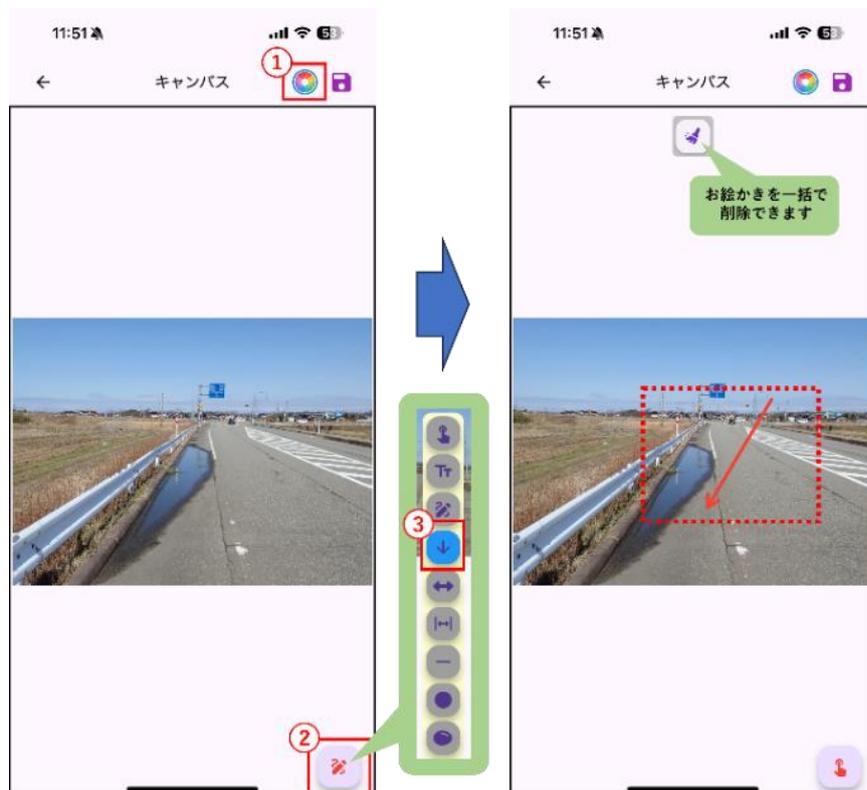
6-2-2-1 テキストボックス



6-2-2-2 フリーハンド



6-2-2-3 片矢印



6-2-2-4 両向き矢印



6-2-2-5 側線付き矢印

11:51 11:52

キャンバス キャンバス

側線付き矢印の操作ガイド:

- <矢印端点> 幅変更: 矢印の幅を変えることができます
- <矢印端点> 側線上を移: 矢印の終端を側線上で移動できます
- <矢印端点> 側線上を移 / <矢印端点> 幅変更: 側線の長さを調整することができます
- 移動: 側線付き矢印を移動することができます
- クリア (削除): クリア (削除) することができます
- 回転: 側線付き矢印を回転することができます

6-2-2-6 直線

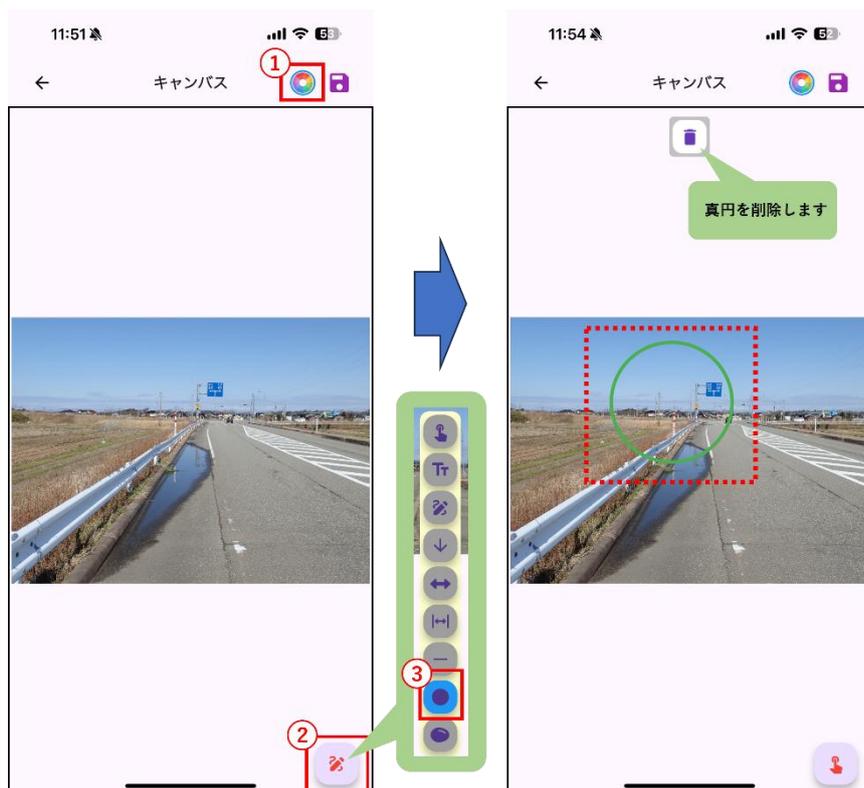
11:51 11:54

キャンバス キャンバス

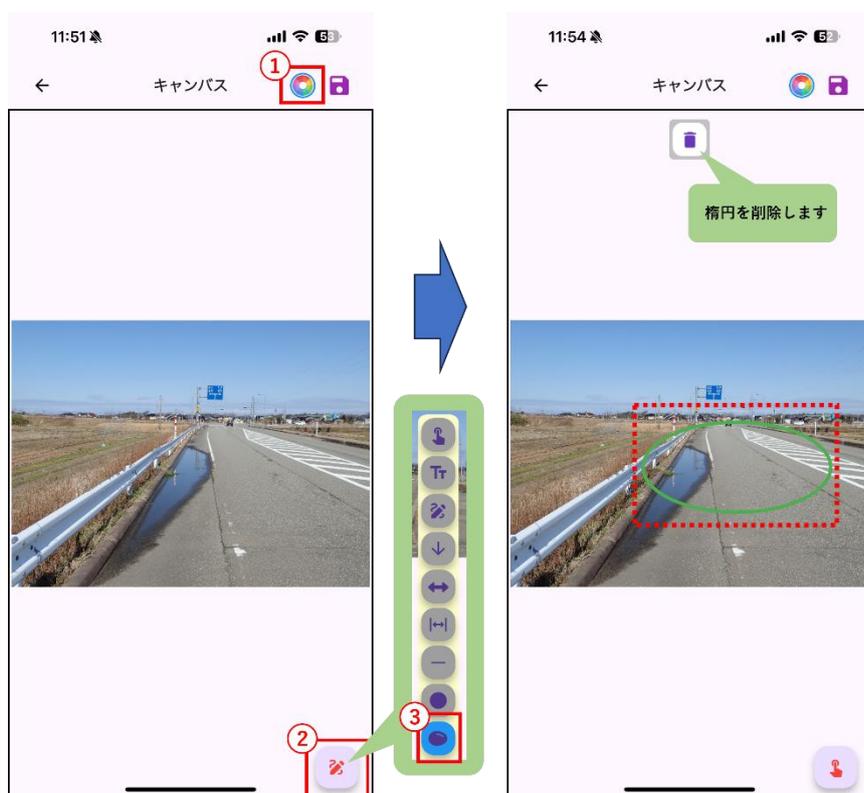
直線の操作:

- 移動: 直線を移動します
- クリア: 直線を削除します

6-2-2-7 真円 (図形)



6-2-2-8 楕円 (図形)



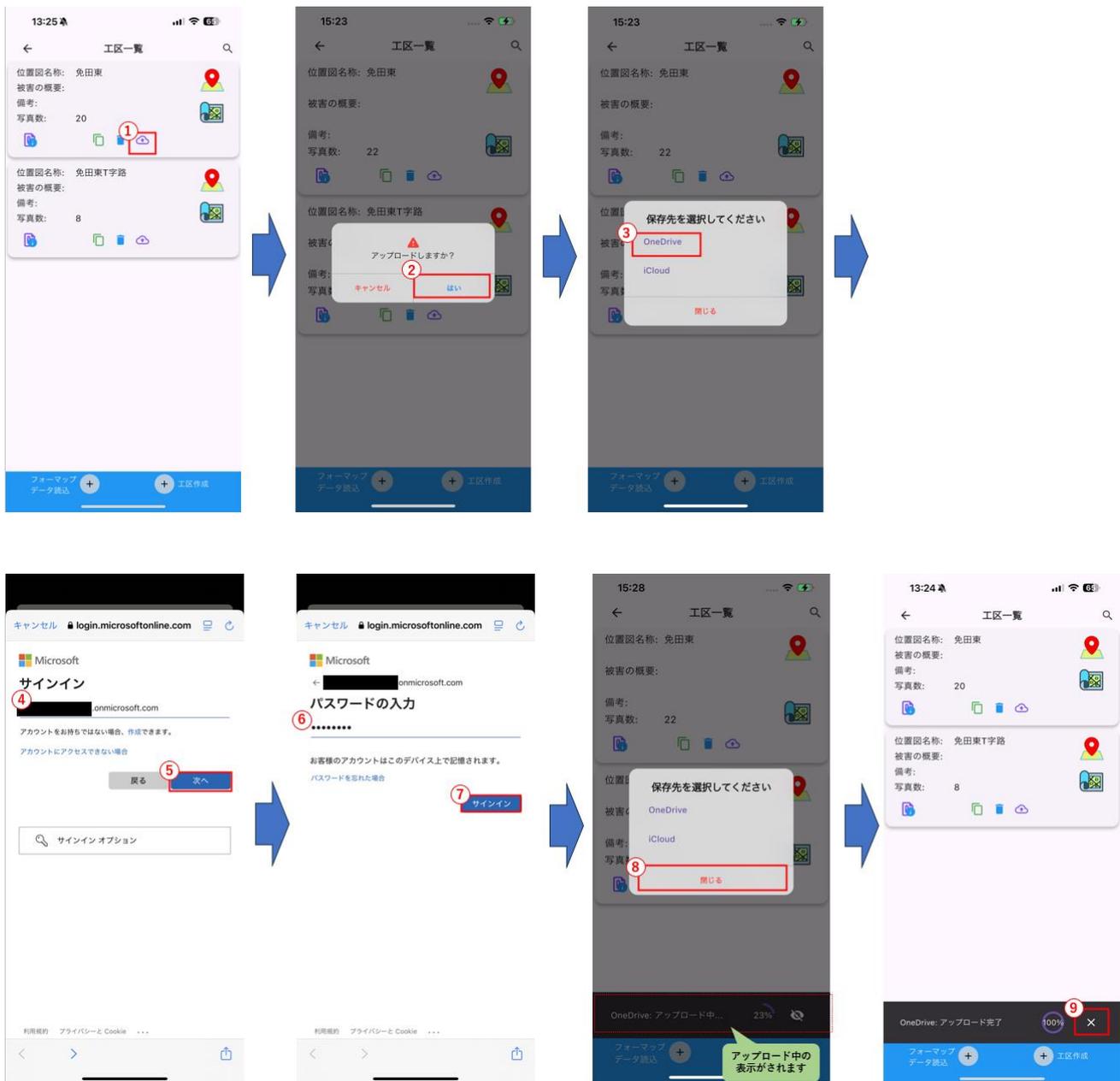
7 クラウドストレージについて

現場および工区で入力されたデータをそれぞれクラウドへアップロードすることができます。
iOS では OneDrive と iCloud が利用可能で、AndroidOS では OneDrive が利用可能です。

例として工区のデータを OneDrive へアップロードする手順を示します。

※AndroidOS の場合、サインインの後のブラウザ待機画面を手動で閉じてください。

※OS により表示が異なる場合があります。



【iOS 端末から直接データを取得する場合】

iOS 端末で iCloud に接続できない場合は、直接有線をつないでデータを取得する方法があります。その場合は「Apple デバイス」をインストールしてください。Apple デバイスアプリを使用すると、Windows PC から Apple デバイスを管理できます。下記の手順で取得してください。

1. 検索ツールより「Apple デバイス」と検索し、ダウンロードを行い、インストールをします。

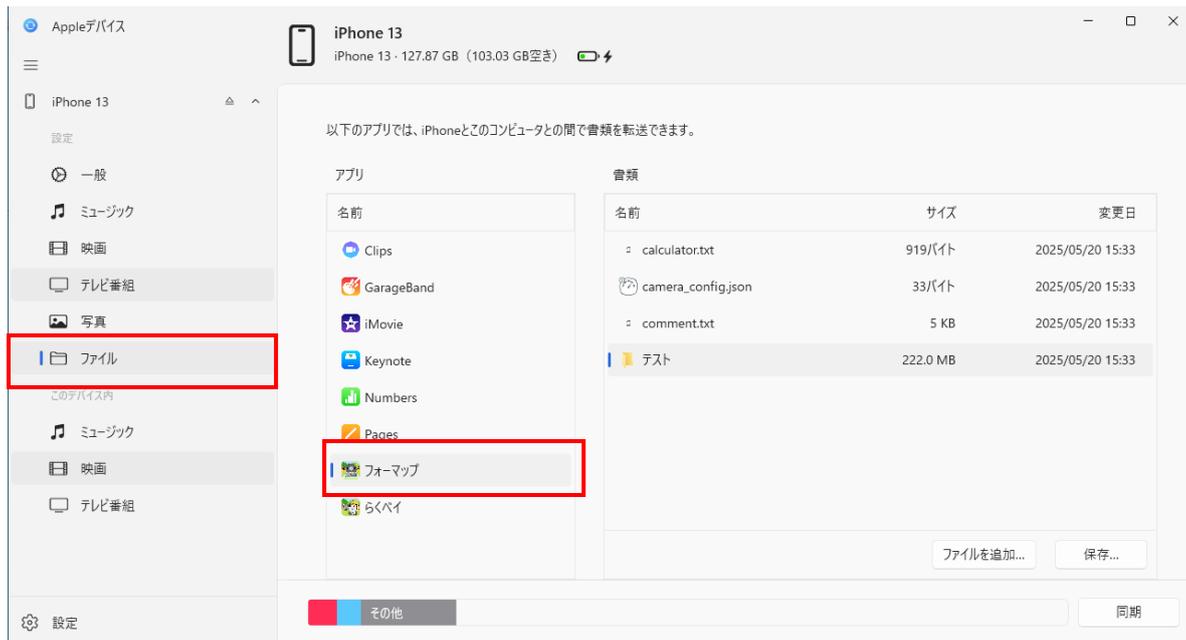


2. Apple デバイスを起動します。



3. iOS 端末を Lightning ケーブルまたは USB-C ケーブルで Windows パソコンに接続します。

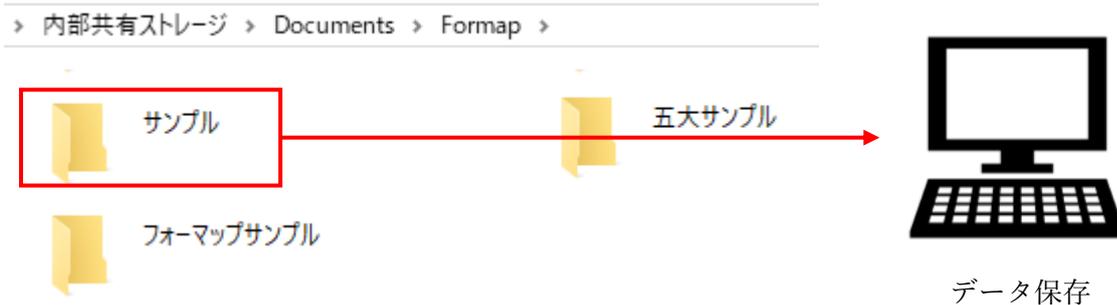
4. iOS 端末内の「ファイル」を選択するとアプリの項目に「フォーマップ」が表示され、右側の書類の中にアプリで保存されたデータがありますので、選択し、保存を行ってください。



※初回接続時は、デバイス側で「このコンピュータを信頼しますか？」というメッセージが表示されるので「信頼する」を選択してください。

【AndroidOS 端末から直接データを取得する場合】

1. AndroidOS 端末を USB-C ケーブルで Windows パソコンに接続します。
2. 内部ストレージ-[内部共有ストレージ]-[Documents][Formap]フォルダの中に、現場名フォルダが保存されていますので、保存する現場フォルダをコピーし、パソコンの中にデータを保存してください。



8 PC版フォーマップと外業用フォーマップへの連動について

アプリは、弊社製品「フォーマップ」と連携することで、現場で撮影した写真にコメントを入力し、そのデータを「フォーマップ」へ取り込むことが可能です。

さらに、「フォーマップ」であらかじめ設定された平面図をアプリに取り込むことで、平面図上の位置を確認しながら撮影を行うことができます。マップピンを配置する機能も備えており、撮影時の位置情報の記録や確認を補助します。

これにより、現場での情報収集が効率的かつ正確に行えるようになり、業務全体の質が向上します。「フォーマップ」との連携による実用性と効果を、ぜひ現場で実感してください。

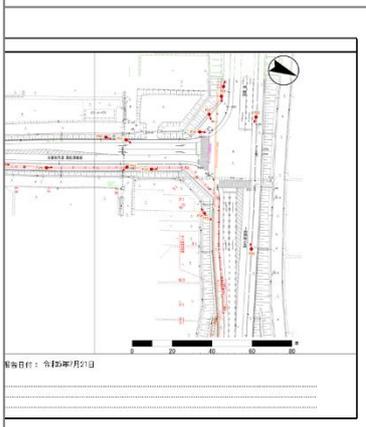
弊社製品「フォーマップ」



「外業用フォーマップ」



種別	別称名	主要地方道 高松津原線
発生日時	令和2年7月20日	発生場所
	写真番号	P1
	撮影日時	2020/02/29 10:29
	コメント	
	写真番号	P2
	撮影日時	2020/02/29 10:32
	コメント	
	写真番号	P3
	撮影日時	2020/02/29 10:32
	コメント	



9 よくある質問

9-1 フォーマップで「アプリ連携」ができない

製品版「フォーマップ」のアプリ連携よりデータ取り込みを行っても正常に取り込めない場合は、選択しているフォルダの場所が間違っている可能性があります。選択しているフォルダ内に「Formap. bin」ファイルが存在しているかどうか確認してください。「Formap. bin」が存在するフォルダを選択することで読み込みができます。

9-2 撮影した写真が地図上に表示されない

写真一覧には写真が表示されているのに、地図上に表示されない場合は、位置情報が付与されていない場合があります。写真情報画面で位置情報が表示されているかどうか確認してください。

製品版「フォーマップ」に取り込みはできます。ただし、位置図に配置する際には画面中央に配置されますので手動で移動させてください。

9-3 画面上の文字列が意図しない位置で改行されている

OSの文字サイズ設定によって意図しない位置で文字列が改行され、文字が重なり見えにくい場合があります。文字大きさや拡大設定の見直しをお願いいたします。

9-4 撮影した写真や動画の方向が正常に表示されない。

写真撮影および動画撮影時はディスプレイの自動回転をONにしてください。

9-5 OneDrive に接続後、ブラウザが待機アイコンのまま動かない (Android の場合)

Android OS をご利用の場合、OneDrive の設定完了後にブラウザ画面が「読み込み中 (グルグル回転するアイコン)」のままになることがあります。

この状態では自動的に画面が切り替わらないため、以下の対応を行ってください。

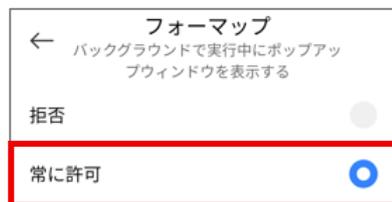
1. ブラウザ右上の「× (閉じる)」ボタンをタップして、画面を閉じてください。
2. OneDrive の設定はすでに完了していますので、再度元のアプリや画面に戻って操作を続けてください。

9-6 地理院地図上の写真が移動できない

地理院地図上に配置された写真を移動しようとしても背景が移動して、写真のピンを移動できない場合は、現在位置の表示 (薄青色の円) の中にピンが入った状態では、背景が移動してしまいます。その場合は、地理院地図画面の上部にある設定アイコン (歯車アイコン) をタップし、現在位置を OFF にしてください。

9-7 ログが取得できない (Andoroid0S の場合)

ログ取得ができない場合は、フォーマップのアプリ情報を表示し、「バックグラウンドで実行中にポップアップウィンドウを表示する」を「常に許可」とした状態で、ログ取得を行ってください。



(空白ページ)

サポート情報

ユーザーサポート連絡先

〒921-8051 石川県金沢市黒田1丁目35番地

五大開発株式会社 システム技術部 ユーザーサポート係

TEL 050-3385-2996 {祝祭日と年末年始を除く月～金曜 9:00～12:00/13:00～17:00}

FAX 076-240-9585

ホームページアドレス <https://www.godai.co.jp/>

E-Mail アドレス pp-info@godai.co.jp

お問い合わせ

当社のアプリケーションについてのお問い合わせは、このお問い合わせシートをコピーし、下記の事項をご記入いただいたうえで、ユーザーサポート係までご連絡ください。

年 月 日		この紙を含めて () 枚
五大開発株式会社 ユーザーサポート係 電話 (直通) 050-3385-2996 FAX (076) 240-9585	会社名	
	所属部署	
	担当者	
	住所	
	電話	
	F A X	
プログラム名 : 外業用フォーマップ		
プログラムのバージョン*2 :		
[お問い合わせ内容]		

フォーマップ [外業用フォーマップ]
取り扱い説明書

発行日 2025年6月5日版
発行者 五大開発株式会社
〒921-8051 石川県金沢市黒田1丁目35番地
TEL 076-240-9587 FAX 076-240-9585



五大開発株式会社

石川県金沢市黒田 1 丁目 35 番地

TEL 076-240-9587 (直通)

FAX 076-240-9585